

参考文献リスト

【書籍】

- 「<彼岸>の詩学 - 戦後的<喻>の意味」中村不二夫（有精堂）1992
- 「戦後詩壇私史」小田久郎（新潮社）1995
- 「詩的レトリック入門」北川透（思潮社）1993
- 「荒地論 戦後詩の生成と変容」北川透（思潮社）1983
- 「思想と幻想」鮎川信夫・吉本隆明（思潮社）1981
- 「現代詩作法 現代詩とは何か・いかにして書くか」鮎川信夫（思潮社）1955
- 「詩的モダニティの舞台」糸圭秀美（思潮社）1990
- 「鮎川信夫詩論」鮎川信夫（思潮社）1964
- 「パンセ」パスカル／前田陽一・由木康訳（中公文庫）
- 「隠喻論」久米博（思潮社）1992

【座談会】

- 「現代詩の展望」栗津則雄・大岡信・菅野昭正（「文芸」1973.11）
- 「途方もない一回性の夢」鮎川信夫・北川透・菅谷規矩夫（「現代詩手帖」1976.7）
- 「いま、詩は」谷川俊太郎・大岡信・高橋源一郎（「國文學」1990.9）
- 「発想の転換期」飯島耕一・渋沢孝輔・岡田隆彦（「現代詩手帖」1973.12）
- 「悪い時代の詩的可能性」入沢康夫・天沢退二郎・吉増剛造（「現代詩手帖」1971.12）
- 「どこで詩を成り立たせるのか」瀬尾育生・横木徳久・守中高明（「現代詩手帖」1993.5）

【北村太郎著作】

散文

- 「パスカルの大きな眼」（思潮社）1976
- 「詩を読む喜び」（小沢書店）1978
- 「ぼくの現代詩入門」（大和書房）1982
- 「詩人の森」（小沢書店）1983
- 「ぼくの女性詩人ノート」（大和書房）1984
- 「詩へ詩から」（小沢書店）1985
- 「うたの言葉」（小沢書店）1986
- 「世紀末の微光」（思潮社）1988
- 「センチメンタルジャーニー」（草思社）1993
- 「すてきな人生」（思潮社）1993

全集

- 「北村太郎の仕事1～3」（思潮社）1990 1991

詩集

- 「北村太郎詩集1947 1966」思潮社1966
- 「冬の当直」思潮社1972
- 「眠りの祈り」思潮社1976
- 「おわりの雪」思潮社1977

参考文献リスト

「あかつき闇」河出書房新社1978

「冬を追う雨」思潮社1978

「ピアノ線の夢」青土社1980

「悪の花」思潮社1981

「犬の時代」1982

「笑いの成功」1985

「港の人」思潮社1988

「路上の影」思潮社1991

【雑誌論文など】

「現代詩手帖 臨時増刊 詩的時代の証言」1984.7

「現代詩手帖 臨時増刊 荒地 戦後の原点」1972.1

「現代詩手帖 臨時増刊 追悼 北村太郎」1993.2

「ユリイカ 戦後詩の全体像」1971.12

「ユリイカ 60年代の詩と詩人」1971.5

「今年の詩についての感想」瀬尾育生（「現代詩手帖」1996.12）

「タナトスの接続法、あるいは微細な詩人たちについて」瀬尾育生（「現代詩手帖」1988.7）

「北村太郎を悼む」吉野弘（「ユリイカ」1992.12）

「狐の詩論」田村隆一（「ユリイカ」1992.12）

「北村太郎さんと池袋を歩いた」飯島耕一（「ユリイカ」1992.12）

「おれの詩はなにも終わっていない」正津勉（「現代詩手帖」1991.5）

「『港』を見る人」金子千佳（「現代詩手帖」1991.5）

「雨季へ」藤井貞和（「現代詩手帖」1991.5）

「『港の人』と北村太郎」野沢啓（「国文学」1990.9）

「死者の棲む境からの帰還 - 北村太郎覚書」北川透（「現代詩手帖」1981.11）

「戦後詩人の肖像」千葉宣一（「国文学」1971.10）

「北村太郎詩集」岡庭昇（「現代詩手帖」1967.3）

【「荒地」刊行物で「国文社」に復刊されているもの】

「荒地詩集1951」

「荒地詩集1952」

「荒地詩集1953」

「荒地詩集1954」

「荒地詩集1955」

「荒地詩集1956」

「荒地詩集1957」

「荒地詩集1958」

「詩と詩論1」

「詩と詩論2」